

2014年8月22日

株式会社エヌ・エム・アール
116-0013 東京都荒川区西日暮里 1-3-6
TEL:03-302-6581 FAX:03-3802-6424

製品の不具合に関する情報

お客様各位

平素は弊社をお引き立て賜り厚く御礼申し上げます。この度、弊社が販売しております下記商品におきまして、一部機能の不具合が確認されました。

製品名	TS-4200 CPU モジュール
製造者	Technologic System Inc. (米国アリゾナ州)
対象機体	FPGA バージョンが 0x06 またはそれ以前のもの (FPGA バージョンは起動時の画面に表示されます)
不具合内容	動作中にウォッチドッグタイマ (WDT) が誤動作して、リポートが発生することがある。
原因	FPGA のバグにより、WDT のタイムカウントが正常に行われなため
回避方法	不具合対象バージョンの製品を使用する場合は、WDT のクロックを 512Hz から 200Hz に切り換えて使用することにより、誤動作を回避することができます。WDT のクロック周波数は、レジスタ設定値によって選択が可能です。(TS-4200 マニュアルの「7.11 Syscon」に掲載) この場合は、WDT のタイムアップ時間が 2.56 倍長くなります。 なお、WDT のクロックを 512Hz から 200Hz に切り換えることでの、他の機能への影響は一切ありません。

また今後は、FPGA のバージョンアップにより不具合を改善した製品をリリースいたします。

お客様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上